

新幹線新駅を寒川町倉見地区に

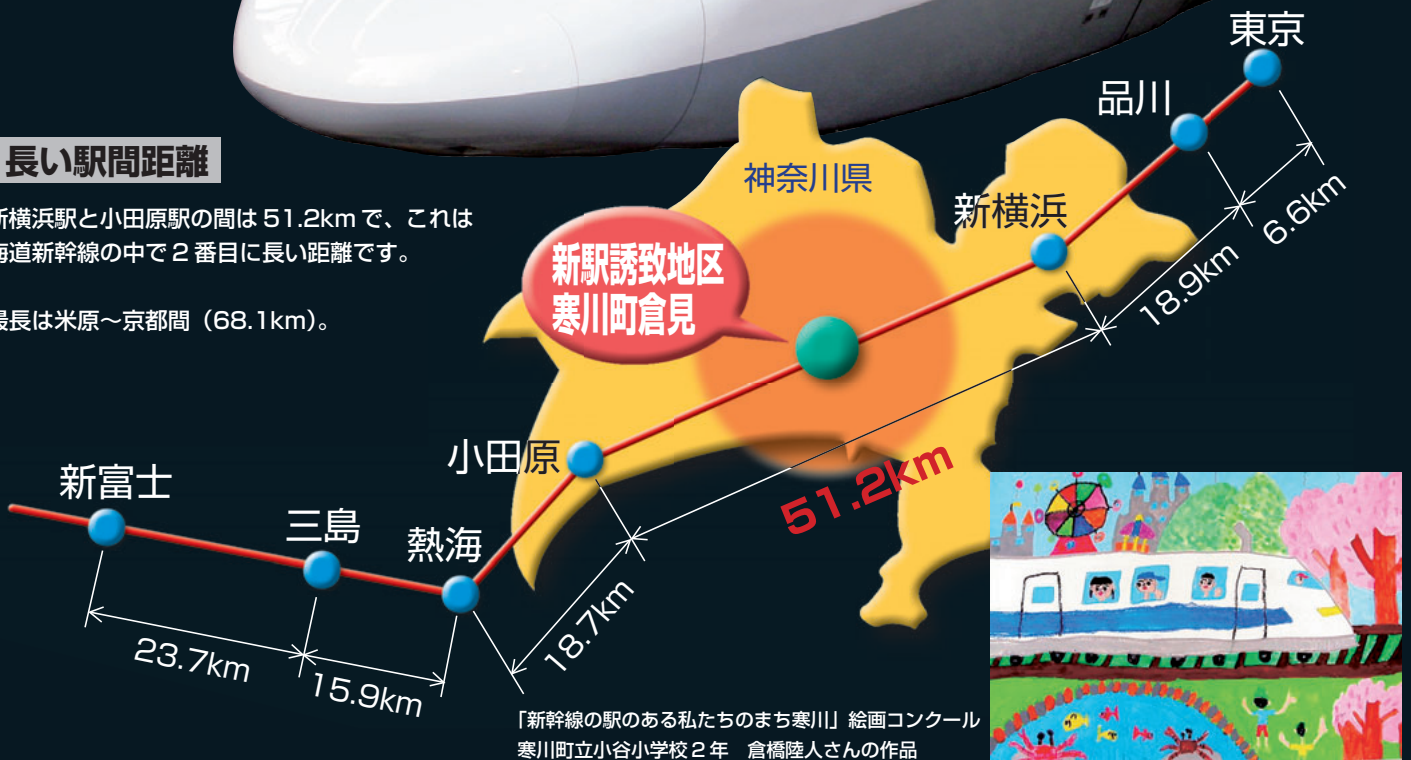
神奈川県と県中央部の市町、関係団体では、「神奈川県東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会」をつくり、この地域のみなさんの生活がより便利で快適なものとなるよう、寒川町倉見での新幹線新駅の実現をめざし、取り組んでいます。



長い駅間距離

新横浜駅と小田原駅の間は51.2kmで、これは東海道新幹線の中で2番目に長い距離です。

※最長は米原～京都間(68.1km)。



「新幹線の駅のある私たちのまち寒川」 絵画コンクール
寒川町立小谷小学校2年 倉橋陸人さんの作品

新幹線新駅が できたら



全国の主要都市への移動時間は大幅に短縮され、この地域の交通利便性が飛躍的に高まります。



地域の特性に合った産業が集積し、都市の活性化が進みます。また、商業・業務施設が集まり、生活の利便性が高まります。



都市と都市が新幹線で結ばれることで、ビジネス機会の拡大など、産業活動の活性化につながります。



この地域を全国にPRできます。新幹線の駅のある都市として、全国的に知名度が上がり、観光客の増加につながるほか、文化・スポーツなどでの全国との交流が活発になります。

神奈川県東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会



神奈川県、平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、相模原市、厚木市、伊勢原市、海老名市、座間市、綾瀬市、寒川町、
県市長会、県町村会、県商工会議所連合会、県商工会連合会

新幹線新駅誘致とともに、 ネットワーク型都市圏の形成に向け取り組んでいます。

発展する県央・湘南都市圏

神奈川県中央部（県央・湘南都市圏）は、丹沢山地や相模川など豊かな自然に恵まれるとともに、さまざまな産業や研究機関などの集積も進んでいます。

全国との広域的交流連携の新たな窓口として、東海道新幹線新駅（南のゲート）とリニア中央新幹線の駅（北のゲート）の誘致の実現とともに、相模線の複線化、さがみ縦貫道路の建設など、都市圏内の交通ネットワークの整備が進めば、この地域のさらなる発展が見込まれます。

リニア中央新幹線の建設促進と駅誘致（北のゲート）

県と県内各市町村等で構成する「リニア中央エクスプレス建設促進神奈川県期成同盟会」では、リニア中央新幹線の早期実現と、県央・湘南都市圏の北のゲートとなる県内停車駅の誘致に向けた取り組みを進めています。

第二東名高速道路・国道246号バイパスの整備

第二東名高速道路は、渋滞緩和や災害時の迂回路確保など、既存の東名高速道路と相互に機能補完する道路として、また、国道246号バイパスは、現在の国道246号を補完する地域高規格道路として、整備が進められています。

さがみ縦貫道路の整備

さがみ縦貫道路は、首都圏中心部から半径40km～60kmの、3環状道路の一番外側に計画されている首都圏中央連絡自動車道（圏央道）のうち、神奈川県中央部に位置する道路です。平成21～22年度の供用をめざし、用地取得や本体工事が進められています。

東海道新幹線新駅の誘致（南のゲート）

神奈川県東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会では、全国各地との交流の窓口として、県央・湘南都市圏の南のゲートとなる東海道新幹線新駅の誘致を進めています。

また、その受け皿として、環境共生のモデルとなる都市「ツインシティ」の整備に向けた取り組みも進めています。

「夢はこぼ新幹線・夢ひらくまち」 絵画コンクール
平塚市立松延小学校2年 津守葉月さんの作品



相模線複線化の促進

全線の複線化に向けた取り組みの第一ステップとして、列車のすれ違いのできない駅について、行き違い設備の設置に向けた検討を行っています。

いずみ野線のツインシティ方面への延伸

学識経験者、国、県、関係市町、鉄道事業者からなる研究会で、実現化に向けた研究を進めています。



新駅誘致やネットワーク型都市圏の整備は、皆さんの気持ちに支えられて取り組みを進めています。

力を合わせ、新幹線新駅実現の夢をかなえましょう。

東海道新幹線新駅の誘致活動については、期成同盟会のホームページでご覧いただけます。

<http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/kendosomu/shin-eki/>

新駅誘致やツインシティの都市づくりについてのご意見やご質問など、お気軽にお問い合わせください。

神奈川県 県土整備部 県土整備総務課 新幹線新駅設置推進担当

電話 045-210-6036（県央・湘南都市圏整備ホットライン） FAX 045-210-8879

E-mail:kankyoku-kyousei.50@pref.kanagawa.jp



古紙配合率100%再生紙を使用しています